

銭宝地区別つうしん

No.5

発行：銭宝地区別戦略実行委員会
〒696-0401 邑南町布施 496 布施公民館内
TEL・FAX 0855-84-0651 IP 050-5207-5600

平成31年3月22日発行

<http://zenihou.com>

目次

★今年度の振り返り
・健康福祉部
・定住促進部
★今後の行事予定

★今年度の振り返り
・農林振興部
・交流施設「田屋」
★銭宝のくらし応援隊
★編集部より

邑南町地区別戦略実現事業がH28年に始まって、今年で3年が経ちます。

銭宝地区では、健康福祉部、農林振興部、定住促進部の3部がそれぞれ地域の課題に取り組み、活動を進めています。

4月でこの事業も最終年度を迎えます。事業終了後の地域の在り方を見据えながら、皆さんと共に地域づくりを進めていきたいと考えています。

健康福祉部

平成30年度は、「邑南町高齢者つどいの場づくり事業」の補助金を受けることができ、以前から計画していた小規模の集いの場をおこなうことができました。8月8日スタートし3月末までで30回おこないました。スタッフの皆さんも参加者の皆さんも、色々と戸惑いながら実施してきましたが、体操が楽しい・一人での食事より美味しくいただける・料理のコツが学べたなど、サロンをすることで良いこともたくさんありました。また皆さんからの要望で、屋内用ベタンクを購入し色々な機会を楽しんでいただきました。

平成31年度は、寄り合い処・サロン田屋（邑南町高齢者つどいの場づくり事業）を引き続きおこない、住み慣れた所で安心して暮らし続けることができるように取り組み、一日の流れも、参加者やスタッフの意見を聞きながら、より充実したものにして行きたいと思います。運動用具もしっかり活用していただけるように、計画的におこないたいと思います。情報の共有と発信のためにSNSについても学びましたので、銭宝のホームページにも情報を流して行きたいと思います。



冬季オリンピックでもベタンクを楽しみました



サロンでのお昼ごはん



みんなで一緒に「いただきます」

定住促進部

定住促進部では地区別戦略の活動を伝えるため地区内、地区外への情報発信と、住民の満足度を上げる取り組みとして毎年恒例となっているコンサートを行いました。地域の住民には、月1回発行される公民館誌のページを使って、地区別戦略の活動の紹介や行事報告を発信。また8月、12月、3月の年3回「地区別つうしん」を発行しました。地区外へは「地区別つうしん」の発行に合わせてお盆の前と年末、年度末の3回、地元出身者と地域に滞在した大学生等約140名の方に便りを発送し、地域の様子をお伝えしたり、行事やイベントへの参加を呼びかけました。またホームページやFacebookでも地域の情報を発信しました。昨年開設したFacebookでは、記事を読んでくださった方から合計で1000件以上の「いいね！」をいただきました。

コンサートは、広島で活動する「ALL ONE FAMILIA」に布施公民館ホールで演奏していただきました。当初予定していたブラジル人留学生のPedro Fonsecaさんが怪我のため出演できず、急遽1バンドのみの出演となりましたが、地区内外から約70名の老若男女が参加し、音楽に合わせて一緒に身体を動かしたり、楽しい時間を過ごしました。また、銭宝地区が毎年コンサートを開催している事を町内の他地区の方が高評価してくださっている事を知りました。

来年度は、引き続き地区内外への情報発信とコンサートや田屋を活用したイベントの開催、また今年度できなかったドローンを使った動画の作製、農業研修生の地域への定住を目指し、住民との交流などの活動を行っていこうと考えています。



「ALL ONE FAMILIA」コンサートの様子

2019年3月・4月の行事予定

3月24日(日)

銭宝の里クリーン作戦

午前8時～

長ぐつCafeオープン

午前9時半～11時半

3月29日(金)

コーヒーを楽しむ講座

午後7時～8時半

4月20日(土)

邑南町スマイルウォーキング

銭宝の山野草園まで歩き、園内を散策します

24日(日)

長ぐつCafeオープン(予定)

日常の様子やイベントの案内など、ホームページ・Facebookで銭宝地区の事をお伝えしています。

銭宝の里HP <http://zenihou.com>

Facebookは「銭宝の里」で検索！
たくさんの「いいね！」待っています！

クリックしてね！



HP



Facebook

銭宝の里

農林振興部

30年度の活動は、29年度から引き続きドローンの導入に向けた調査が主な活動となりました。ドローンの導入にあたり、機種選定では数ある機種の中で価格も幅広く設定されており、難航しました。また、機種代金も高額であるためその資金調達が大きな壁となりました。そのため、単年度での導入は困難であることがわかり、機種の決定が講習会の大前提となることから、今年度のドローンの導入や講習会の参加は断念せざるを得ませんでした。近年の普及とともに、ドローンはますます多機能化しており、その用途や有効性も幅広く、有効活用できる可能性は大いに感じるのですが、費用の低廉化なども考えられるので、今後も継続して導入の研究を行っていきます。

30年度の活動やこれまでの経緯を含めて、31年度では次のことに挑戦しようと部会で話し合いました。

- ①地域の子供たちともち米づくり
- ②地域内の農地を知るための農地マップづくり
- ③世代間の農業に対する意識を知るための意見交換会
- ④農業に関する各種調査研究

①のもち米づくりは、地区内の遊休農地を利用して、農業に触れることが少なくなった子供たちをターゲットに、実際の米づくりを体験し、大変さや楽しさを見つけられればと思っています。

地域の大人や家族の方々と作業することで、世代間交流を行いながら、一緒に汗をかき、自分たちで作ったものを収穫して、最後はもちつきなどもしてみたいと思っています。

②については、過去に地区内のいろいろなマップが作成されているので、このノウハウを基に農業情報に特化したマップを作成してみたいと思います。このマップに記載する情報は経験値を基に作るマップになりますので、たくさんの方々のご協力をいただき進めたいと思います。

③については、これまでも何度か行っていますが、これまでの経験を踏まえ、年代ごとに分かれて意見交換をすることで、本音の部分を探ってみたいと思います。

④の研究については、例えば『草刈りの負担を減らせる取り組み』など、年度を区切ることなく農業に関する様々な情報を探り、銭宝地区のみなさんへ情報提供できればいいなと思っています。



交流施設「田屋」

銭宝の寄り合い処

銭宝の寄り合い処として、サロンやカフェなどに活用していただいている「田屋」は、消防法などの条件を満たすことができ、今まで以上に安心して利用していただくことができます。地域の皆さんの交流の場、趣味の場、かたらいの場、癒しの場等としてご利用ください。

※銭宝地区加工施設や銭宝の寄り合い処の利用の詳細は新年度に改めてお知らせいたします。

長ぐつ Cafe

現在毎月第4日曜日にカフェをオープンし、色々なイベントを企画しながら地域の皆さんに楽しんでもらっています。来年度は江津で羊を飼育し、羊毛フェルト作家でもある方に講師に来ていただき、羊毛フェルトでマスコット作りを計画しています。その他、楽しい企画を考えています。やってみたいことがあれば、ぜひお知らせください。手作りのお菓子とお飲み物で皆さんのお越しをお待ちしています。

銭宝地区加工施設

以前より加工施設として改築していました惣菜と製菓の2か所が、保健所の営業許可証をいただきました。これにより惣菜関係は飲食店営業になり仕出し屋・弁当屋として運用できます。製菓は菓子製造業になり焼き菓子・揚げ菓子などを作ることができます。どちらも6次産業としての加工施設として利用できます。今まで田所まで出かけていましたが、地元でできることで、体力的にも時間的にも余裕が出てきました。また新たに配食サービスなど生活支援もできるようになります。



銭宝のくらし応援隊 発足!!

昨年3月より新たな支え合いファンドの助成を受けながら、安心して住み続けることができるよう、継続可能な支え合いの仕組みづくりに取り組んできました。

おためし期間として、65歳以上の独居の方、75歳以上の高齢者世帯、障害のある方を対象にまずは草刈りから取り組みました。おたがいが助け合いながら地元でできることをやっていこうと準備を進めました。平成31年3月に正式に発足し、平成31年春から本格的に動き出す運びになりました。生活上のあらゆる支援ができるようにメンバー一同努力していきたいと思っています。詳細は、新年度になりましたらお伝えいたします。



編集部から

平成30年から健康福祉・農林振興・定住促進に加え、新たに田屋を使った事業が活動を開始しました。母屋での高齢者向けの週1回のサロン、月1回オープンする長ぐつカフェに、今春から加工場の活用もスタートします。地域の方にお菓子など特産品の生産にご利用頂くのに加えて、地域のお米や野菜を使った6次産業の開発やお弁当等の配食サービスも行っていきたいと考えています。

また、地域マネージャーも4月から勤務場所を公民館から田屋に移します。田屋を集いの場として、銭宝地区の新たな拠点として、気軽に立ち寄って頂ける場所を作っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。